

飛驒御坊御遠忌七五〇

御遠忌記念事業「**莊川桜**」真宗本廟植樹

「莊川桜を東本願寺に植樹しよう!」そんな声が上がったのは二〇一〇年のことでした。二〇一七年十二月十一日、天候に恵まれた中、「莊川桜真宗本廟植樹式」が執り行われました。式典には、ご門首夫妻や宗務総長、移植を手掛けていただいた加藤造園の方々のほか、高山教区から足を運んだ莊川・白川を中心とした団体参拝の皆さまなど、総勢百名を超える方々が参列されました。

植樹された桜は三本。二〇一五年に植樹の準備として行った「根回し」からはそれぞれ二メートルほど成長してまいりました。阿弥陀堂南側と、今年八月に竣工した和敬堂へと続く道沿いに植樹されました。来年の春には満開とまではいかなくとも、パラパラと花を咲かせてくれるのではないかと期待されます。

莊川桜植樹事業に長年尽力された渡邊登氏(真宗大谷派参議会議員・莊川組蓮勝寺門徒)は、「莊川桜を東本願寺に植樹するということは、お念仏の教えを飛驒の地にいただいた恩返し。それが出来たことはこの上ない喜びです」と語られました。



記念事業 高山別院本堂御修復工事【第二期工事】

耐震補強工事・内陣莊嚴御修復工事の施工業者を決定

別院御修復の第二期工事である耐震補強工事及び諸設備整備工事について、九月十二日の入札により「奥原建設株式会社」が落札しました。また、本堂内陣莊嚴御修復工事については、九月十九日に見積書の提出と工事専門委員会による審議により、「株式会社小堀」が選出されました。十月十一日には院議会の議決がなされ、諸手続きを経て十二月には両社との契約が正式に締結されました。

耐震補強工事については、昨年末までに仮設物や仮囲いの設置が行われ、本年一月から本格的な工事の準備が整えられてきました。

工事が完了を極力早めるため、冬場の工事としてまず初めに屋根裏の耐震補強工事が行われ、耐震壁設置のための既存壁の解体が進められます。

なお、この工事につきましては現在二〇一八年十一月下旬を予定しており、工事中は高山別院庫裡ホールが仮本堂となっております。境内に工事車両が入りするなど別院へお越しの皆さまにはご不便、ご迷惑をおかけすることとなりますが、ご理解賜りますようよろしくお願い申し上げます。

施工業者

【耐震補強工事・諸設備整備工事】
奥原建設株式会社
本社：高山市総和町
創業：大正8年
資本金：30,000,000円
代表取締役社長：奥原崇司
契約価格：270,000,000円
(設計見積価格：291,589,200円)

【内陣莊嚴御修復工事】
株式会社小堀
本社：京都市下京区烏丸通正面上る
創業：安永4年
会社設立：昭和25年1月
資本金：60,000,000円
代表取締役社長：小堀 正
契約価格：37,000,000円



御遠忌・御修復懇志金御進納状況御礼

御遠忌御修復懇志金につきまして2018年1月11日現在、次の通り御進納いただいております。

収納総額 **340,758,355円**(進納率81%)

厳しい経済環境のなか、尊い御懇念をお寄せいただき厚く御礼申し上げます。

今後とも何卒ご理解・ご協力を賜りたく、お願いいたします。

御遠忌ブックフェア開催中!

田近書店 2月頃まで
(三福寺町)

ブックス・アイオー
(岡本町) 5月頃まで

是非一度お立ち寄りください。

定例法座・法話(午後1時から) ○1月21日(日)：伊達俊幸氏「稱讃寺」 ○1月27日(土)：三島多聞輪番 ○1月28日(日)：小原宗成氏「圓龍寺」 ○2月1日(木)：春國文春氏「玄興寺」 ○2月11日(日)：三島多聞輪番 ○2月13日(火)：白川悟氏「願生寺」